

「ひめじアートシーズン2026」企画・実施等業務
委託公募型プロポーザル募集要項

令和8年4月
姫路市

1 募集業務の概要

本市では、令和8年9月から11月にかけてひめじアートシーズン2026（以下「アートシーズン」という。）の開催を予定しており、期間中は中心市街地をはじめとして様々な場所で多種多様な文化芸術イベントを実施することとしている。2025年より始動したひめじアートシーズンでは、「ふれる（誰でも参加出来る）」「つくる（みんなで創る）」「つなぐ（若者が夢を描ける）」をテーマとして、音楽ステージをはじめ、書道パフォーマンス、浪曲、ダンス、大道芸など幅広い文化芸術イベントを実施した。

2026年のアートシーズンは9月5日から11月15日の開催期間を予定している。その中で「ふれる」「つくる」「つなぐ」をテーマに、文化芸術基本法第8条～第12条に定義される文化芸術イベントを展開し、姫路市の文化芸術の振興を図る。

2 参加資格

参加表明をする者（以下「参加表明者」という。）は、次に掲げる要件（以下「参加資格要件」という。）を全て満たしていなければならない。

- (1) 姫路市入札参加資格制限基準（平成25年3月25日制定）に該当しないこと。
- (2) 姫路市が行う建設工事等の契約からの暴力団排除に関する要綱（平成25年4月1日制定。以下「暴力団排除要綱」という。）第3条に定める排除対象業者に該当しないこと。
- (3) 競争入札の参加資格等について（平成23年姫路市告示第408号。以下「告示第408号」という。）第5項の規定により業者登録名簿に登録され、かつ、「広告、催事、展示」の業種及び「イベント企画演出、会場設営」の詳細業種について競争入札に参加する資格を有していること。
- (4) 公告の日において、姫路市税（以下「市税」という。）、消費税及び地方消費税並びに法人税に滞納がない法人であること。
- (5) 公告の日から契約相手方の決定の日までの間において、次の全てに該当すること。
 - ア 姫路市登録業者指名停止等措置要綱（昭和62年6月25日制定。以下「指名停止等措置要綱」という。）の規定による指名停止措置（以下「指名停止」という。）を受けていないこと。
 - イ 指名停止等措置要綱に規定する指名停止の措置要件に該当しないこと。
- (6) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て（同法附則第2条の規定によりなお従前の例によることとされる場合における更生手続開始の申立てを含む。以下同じ。）がなされていないこと。
- (7) 民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていないこと。
- (8) 他の参加表明者との間に次のアからウまでのいずれにも該当しないこと。

ア 資本関係

次のいずれかに該当する2者の場合をいう。

(ア) 親会社（会社法第2条第4号の規定による親会社をいう。以下同じ。）と子会社の関係にある場合

(イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

イ 人的関係

次のいずれかに該当する2者の場合をいう。

(ア) 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合

(イ) 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合

ウ その他適正な業者選定手続が阻害されると認められる関係

次のいずれかに該当する2者の場合をいう。

(ア) 組合とその組合員の関係にある場合

(イ) 一方の会社の代表者と、他方の会社の代表者が夫婦の関係にある場合

(9) 令和2年4月1日以後に完了した、屋内外問わず500人以上の観客を収容できる会場を利用したイベントの企画・運営業務の履行実績を有すること。

3 プロポーザルに関する担当部局等

(1) 担当部局

姫路市観光経済局国際戦略室（以下「国際戦略室」という。）

〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地

電話 (079) 221-2098

FAX (079) 221-2101

(2) 契約条項を示す期間及び場所

契約条項を示す期間	令和8年（2026年）4月28日から令和8年（2026年）7月9日まで 本市の休日（姫路市の休日を定める条例（平成2年姫路市条例第15号）第2条第1項各号に掲げる本市の休日をいう。以下同じ。）を除く。
閲覧の場所	国際戦略室（姫路市役所 本庁舎9階） https://www.city.himeji.lg.jp/sangyo/0000033200.html)

4 プロポーザル実施に係るスケジュール

	項 目	日 時
1	公告及び要求水準書等の公表	令和8年4月28日
2	参加表明手続の提出書類の受付期限	令和8年5月20日 午後4時
3	参加資格確認結果の通知	令和8年5月21日
4	プロポーザルに関する質問受付期限	令和8年5月27日 午後4時
5	プロポーザルに関する質問への回答	令和8年6月1日 午前10時
6	提案資料提出書類の受付期限	令和8年6月10日 午後4時
7	提案者への質問	令和8年6月15日
8	提案者への質問の回答期限	令和8年6月17日 午後4時
9	契約候補者の特定	令和8年7月1日（予定）
10	契約候補者の通知	令和8年7月2日（予定）
11	契約相手方の決定	令和8年7月6日（予定）
12	契約締結予定	令和8年7月9日（予定）
13	審査結果の公表	令和8年7月10日（予定）

5 参加表明手続及び参加資格の確認

(1) 参加表明者は、次の方法により参加表明手続を行い、第2項に規定する参加資格の有無について確認を受けなければならない。なお、参加表明手続の際に受領した提出書類については返却しない。

ア 提出書類

- (ア) 参加表明書（様式第1号）
- (イ) 業務実績調書（様式第2号）
- (ウ) 姫路市税の納税証明書（滞納無証明書）（公告日以後に発行されたものの原本又は写し、市税の納税義務がある場合に限る。）
- (エ) 国税の納税証明書（税務署様式その3の3。）（公告日以後に発行されたものの原本又は写し）
- (オ) 関連企業申告書（様式第3号）

イ 提出部数

1部

ウ 参加表明手続に必要な書類を示す期間及び場所

参加表明書等 配布期間	令和8年（2026年）4月28日から 令和8年（2026年）5月20日まで 本市の休日を除く。
配布場所	国際戦略室 （参加表明者は、姫路市ホームページに掲載する参加表明手続及び提案手続に必要な様式等を、必要に応じてダウンロードし、使用すること。 https://www.city.himeji.lg.jp/sangyo/0000033200.html ）

エ 提出方法

持参又は郵送とする。

郵送の場合は、原則として書留郵便等の配達記録が確認できる方法によること。なお、郵便事故により参加表明書類が不着であった場合において、配達記録が確認できない場合は、参加資格の有無に係る異議申し立ては受け付けない。

オ 提出場所

国際戦略室

カ 提出期間（参加表明書受付期間）

令和8年5月18日午前9時から5月20日午後4時までとする。

なお、持参により提出する場合の受付時間は、本市の休日を除く日の午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までとし（受付期間最終日を除く。）、郵送により提出する場合は、提出期間最終日の午後4時必着とする。

(2) 参加資格の確認結果

ア 参加資格の確認結果は、令和8年5月21日までに参加資格確認通知書を電子メールで送付することで通知する。なお、参加資格の確認日は参加表明受付期間最終日とする。

イ 参加資格がないと認められた者には、参加資格確認通知書にその理由を記載する。

ウ 参加資格がないと認められた者は、市長に対して参加資格がないと認められた理由について説明を求めることができる。その場合は、令和8年5月27日午後4時までに、参加資格がないと認められたことに対する説明請求を書面（様式は任意）により国際戦略室に提出すること。市長は、期日までに当該請求があった場合は、請求者に対し速やかに回答する。

6 説明会

説明会は、行わない。

7 プロポーザルに関する質疑について

- (1) 第5項の規定により参加表明手続きを行い、参加資格を有すると認められた者（以下「参加者」という。）に限り、次の方法によりこのプロポーザルに関する質問をすることができる。

ア 提出書類

質疑書（様式第4号）

イ 提出方法

質疑書に質問事項の他必要事項を入力し、電子ファイルの名前を参加者の商号又は名称に変更の上、当該電子ファイルを次の「ウ 提出場所（送信先アドレス）」宛てに電子メールで送信すること。（ファイル形式はMicrosoft Excelとする。）

ウ 提出場所（送信先アドレス）

bunkakokusai@city.himeji.lg.jp

エ 提出期限

令和8年5月27日 午後4時まで

- (2) 質問に対する回答は、次により行う。

ア 回答開始日時

令和8年6月1日 午前10時から

イ 回答方法

回答は、姫路市ホームページに掲載する。

- (3) その他

ア 質問及び質問に対する回答は、姫路市ホームページに掲載する要求水準書の追加事項又は修正事項とする。

イ 質問が次項第1号に定める提案資料の評価に関する内容である場合は、回答をしないことがある。また、質問の内容に参加者を特定できる記載があるときは、回答をしない。

ウ 質問者名は公表しない。

8 提案資料提出手続

参加者は、次の方法により提案資料を提出しなければならない。

- (1) 提出書類（提案資料）

姫路市ホームページに掲載する「「ひめじアートシーズン2026」企画・実施等業務委託提出書類（提案資料）」の提出書類一覧に掲げる書類一式

- (2) 提出部数

前号に掲げる提出書類一覧に記載する提出部数のとおり。

なお、提案書（様式第6号）には、参加者が特定できるような表示及び記載のないもの

とすること。

(3) 提出方法

持参又は郵送とする。

郵送の場合は、原則として書留郵便等の配達記録が確認できる方法によること。なお、郵便事故により提案資料が不着であった場合において、配達記録が確認できない場合は、第13項第2号により失格とし、失格に係る異議申し立ては受け付けない。

(4) 提出場所

国際戦略室

(5) 提出期間（提案資料受付期間）

令和8年6月8日午前9時から同年6月10日午後4時までとする。

なお、持参により提出する場合の受付時間は、本市の休日を除く日の午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までとし（提出期限最終日を除く）、郵送により提出する場合は、提出期間最終日の午後4時必着とする。

(6) その他

ア 提案資料を提出した参加者（以下「提案者」という。）が特定できるような表示及び記載等は一切認めない。提案者が特定できるような記載がある場合は、失格となることがある。ただし、様式に提案者名の記載を指定している欄がある場合においては、この限りではない。

イ 提案者につき提案資料の提出は、1件とする。

ウ 提案資料の作成に当たっては、要求水準書の内容を確認し、要求水準に基づき作成すること。

エ 提出された提案資料の差替えは認めない。

オ 提出された提案資料は、返却しない。

カ 提出された提案資料は、本業務の契約候補者の特定の過程で必要に応じて複製する場合がある。

キ 提出された提案資料は、本業務以外の目的で使用しない。

9 提案資料に係る本市からの質疑応答の実施

(1) 提案者は、本市が令和8年6月15日までに参加表明書に記載されたメールアドレス宛てに送付する質疑に対して回答を作成し、下記提出期限までに提出すること。なお、本市において質疑応答を要しない場合は、回答書を送付しない。

ア 提出書類

回答書（様式第8号）

イ 提出（回答）方法

回答書（様式第8号）に本市からの質疑に対する回答を記載し、電子ファイルの名前を参加者の商号又は名称に変更の上、当該電子ファイルを次の「ウ 提出場所（送信先アドレス）」宛てに電子メールで送信すること。（ファイル形式はMicrosoft Excelとする。）

ウ 提出場所（送信先アドレス）

国際戦略室（bunkakokusai@city.himeji.lg.jp）

エ 提出期限

令和8年6月17日午後4時まで

(2) 質疑に対する回答は回答書（様式第8号）の提出によってのみ行うこと。補完的な資料の提出は認めない。

10 提案資料の審査及び契約候補者の特定

(1) 審査及び契約候補者の特定方法

ア 審査は提案資料に係る質疑応答を実施の上、第8項の規定により提出のあった提案資料を次号に基づき評価し、提案者毎に総合評価点を算出する方法による。

イ 提案に関する評価は、「ひめじアートシーズン2026」企画・実施等業務委託プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という）において実施する。

ウ 審査の結果、総合評価点の最も高い提案者を契約候補者とする。

エ 契約候補者となるべき総合評価点の者が2者以上ある場合は、それらの者のうち、提案内容に関する評価点の最も高い者を契約候補者とする。提案内容に関する評価点の最も高い者がなお2者以上ある場合は、提案金額の最も低い者を契約候補者とする。提案金額の最も低い者がなお2者以上ある場合は、それらの者の中から、くじにより契約候補者を特定する。

(2) 評価項目及び評価基準

ア 提案内容に関する評価

評価項目		評価基準	配点
実施体制・計画	(1) 業務実施方針	・事業の趣旨及び考え方の認識は妥当か。また、「ふれる」「つくる」「つなぐ」の3つのテーマを軸とする事業の趣旨及び考え方に沿った企画方針となっているか。	8点
	(2) 業務実施計画	・要求水準書を踏まえた上で、業務内容に応じた適正な実施体制（責任者、人員、役割分担）となっており、業務を確実に遂行することができるか。	8点

広報宣伝・演出・企画力等	事業全体の広報宣伝	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットの作成にあたり、納品までに余裕を持ったスケジュール設定となっているか。 ・提案時に提示された、過去に実施した事業のチラシ・パンフレット等の広告物から、分かりやすく、また目を引くようなデザインを作成する能力があると認められるか。 ・SNS等、各種媒体を活用した広報については使用する媒体、告知する時間や頻度など、充実した告知ができるような計画となっているか。 ・各種媒体を活用した広報については、10～40代の若い世代や家族層に効果的に届くような内容となっているか。 	24点
	多種多様なワークショップイベント	<ul style="list-style-type: none"> ・要求水準書に定めるギター、ベース、ドラム以外のワークショップは、魅力的なジャンル・内容となっているか。 ・屋外会場に適したジャンルのワークショップになっているか。 ・物販等、会場に客を呼び込み、ワークショップへの参加者を確保出来るような取り組みができていますか。 ・同じ時間に可能な限り複数のワークショップを稼働させ、にぎわいを創出できるようなタイムスケジュールとなっているか。 	20点
	子ども将棋大会及び将棋普及事業	<ul style="list-style-type: none"> ・試合会場だけでなく控室、普及事業の会場も含め効率的な会場の活用が出来ているか。 ・将棋普及事業は本市の若年層を中心とした将棋人口を増加させ、将棋文化の裾野を広げられるような、キャッチーで魅力的な内容となっているか。 	8点
	クロージングイベント	<ul style="list-style-type: none"> ・アートシーズン2026のクロージングイベントとして、イベント全体を通じた一体感をもったふさわしいイベント内容となっているか。 ・屋外会場に適したジャンルのイベントになっているか。 	20点

※1 下表のとおり5段階評価にて項目ごとに評価点を算出する。

評価	採点基準	得点化方法
A	当該項目に関して特に優れている	各項目の配点×1.00
B	AとCの中間程度	各項目の配点×0.75
C	当該項目に関して優れている	各項目の配点×0.50
D	CとEの中間程度	各項目の配点×0.25
E	要求水準を満たしている程度	各項目の配点×0.00

イ 提案金額に関する評価

前項第1号に定める提案資料の様式第7号に記載された提案金額を対象として、次の方法により評価点を算出する。

各提案者から提案された提案金額のうち、最低の金額を示した提案者を第1位として、

提案金額に関する評価点の満点である12点を付与し、その他の提案者の評価点は、12点に第1位の提案金額と当該提案者が示す提案金額との比率を乗じて得た数とする。ただし、提案資料提出から契約締結日までの間に失格又は本プロポーザルから辞退した提案者が現れた場合、当該提案者の提案金額については評価点の算出対象から除外した上で、評価点を算出する。

$$12 \text{ 点} \times (\text{全提案中最低の提案金額} / \text{当該提案者の提案金額})$$

ウ 総合評価点

提案内容に関する審査員全員の評価点の平均点と提案金額に関する評価点の合計により算出する。(満点100点)

なお、総合評価点算出後に同号イただし書に該当する事例が発生した場合には、提案金額に関する評価点を再算出した上で、総合評価点を再度算出する。

(3) その他

ア 提案者が1者の場合でも、提案資料の審査を実施する。

イ 提出された提案資料を審査した結果、いずれの提案も要求水準書で示した要求水準等を満たしていないと判断した場合は、契約候補者の特定を行わないことがある。

ウ 審査の経過に対する問合せには、応じない。

エ 契約候補者の特定を令和8年7月1日に行う。特定された契約候補者へは、口頭又は電話にて連絡した上で、その旨を別途書面により通知する。また、契約候補者とならなかった提案者については、その旨を別途書面で通知する。

オ 特定された契約候補者は、令和8年7月6日までに、本件業務の見積書を国際戦略室に提出すること。

カ 契約相手方名、契約金額及び審査結果については、令和8年7月10日を目途に姫路市ホームページに掲載する。

キ 審査の経緯については、一切公表しない。また、審査結果に対する異議申立ては一切受け付けない。

1.1 契約の方法

- (1) 審査の結果、特定した契約候補者と契約の締結交渉を行い、合意した場合に契約を締結する。基本的には提案内容に沿った形で委託契約を行うが、本件における提案はあくまで契約候補者選定の審査材料となるものであるため、実際の契約締結及び業務推進に当たっては、本市と協議した上で業務内容等の修正を行うことがあるので留意すること。

- (2) 契約候補者との契約締結交渉の結果、合意に至らなかった場合は、契約候補者が決定するまで次順位の者を繰り上げて、その者を契約候補者として契約の締結交渉を行う。この場合において、次順位以降に契約候補者となるべき総合評価点の者が2者以上あるときは、前項第1号オと同様の方法により契約候補者を特定する。
- (3) 提案資料は、契約書の一部とする。
- (4) 契約保証金については、姫路市契約規則（昭和62年姫路市規則第29号）第29条の規定を適用する。

1.2 参加の辞退に関する事項

- (1) 参加表明者は、第10項第1号エの規定により行うくじの対象者に該当する場合を除き、契約候補者が特定されるまでの間は、いつでも参加を辞退することができる。
- (2) 参加を辞退する場合は、辞退届を書面（様式は任意）により国際戦略室に持参又は郵送（書留郵便等、配達記録が確認できるものに限る。）で提出すること。
なお、辞退届を提出した後は、辞退届を撤回することはできない。

1.3 失格に関する事項

次のいずれかに該当する者は、失格とする。

- (1) 第2項各号に定める参加資格要件を満たしていない者
- (2) 提案資料を提出期限までに提出しなかった者
- (3) 提出書類に故意に虚偽の記載をした者
- (4) 提案手続において姫路市公告第183号第1項第4号に定める提案上限金額を超える金額を請負希望金額として提案した者又は0円以下の金額を請負金額として提案した者
- (5) 要求水準書に重大な違反のある提案をした者
- (6) その他本プロポーザルの条件に違反した者

1.4 著作権等

- (1) 提案資料の著作権は、提案者に帰属する。ただし、このプロポーザルに関する公表その他市長が必要と認めるときには、市長は提案資料の全部又は一部を提案者の承諾を得ずに無償で使用できるものとする。
- (2) 提案内容に含まれる特許権、実用新案権、意匠権、商標権等の日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっている方法等を提案に使用した結果生じた責任は、原則として提案者が負うものとする。

1.5 プロポーザルの参加に要する費用負担

提案資料の作成等、このプロポーザルの参加に要する費用は、参加表明者の負担とする。

16 その他

- (1) 契約候補者が正当な理由なく契約の締結を辞退した場合は、契約候補者に対し、指名停止を行うことがある。
- (2) 契約候補者について、契約締結までの間に、第2項各号に定める参加資格要件を満たさなくなった場合、これを満たしていなかったことが判明した場合、及びこのプロポーザル手続における不正行為が判明した場合は、契約候補者との間で契約を締結しないことがある。この場合、市長は契約候補者に対する損害賠償義務を負わない。
- (3) 契約候補者は、契約締結までに暴力団排除要綱に定める暴力団排除に関する誓約書（第3号）を提出しなければならない。
- (4) 参加者が参加表明手続及び提案手続等で提出した書類に故意に虚偽の記載をした場合その他このプロポーザル手続における不正行為が判明した場合は、当該参加者に対し、指名停止を行うことがある。
- (5) 審査結果について、契約締結後に、別紙審査結果のとおり、各評価項目及び評価基準の得点について公表を行う。なお、参加者が2者の場合は、姫路市情報公開条例第7条第2号の規定に基づき契約候補者とならなかった者の点数を非公表とする。
- (6) 本案件は電子契約を活用した契約締結を可能とする。契約候補者となった者で電子契約を希望する場合は、見積書の提出期限までに電子契約利用申請書を国際戦略室まで提出すること。なお、登録業者であり、かつ業者登録を行っている者で電子契約用メールアドレスを登録している場合は、電子契約利用申請書の提出は不要とする。また、必要な様式等は、必要に応じて姫路市ホームページからダウンロードし、使用すること。

(<https://www.city.himeji.lg.jp/sangyo/0000026069.html>)